

# 平成31年度 社会福祉法人緑生福祉会

## 基本理念

やすらぎ・やさしさ・活力・自由・清潔

社会福祉事業の主たる担い手として『やすらぎ・やさしさ・活力・自由・清潔』を基本理念とし、そのサービスが利用者サイドから考えた質の高いものとするよう努力します。

## 運営方針

2025年には団塊の世代が75歳以上になり介護需要が増加する中、適切なサービスを受けていただくために、昨年度に引き続き、医療と介護が連携し利用者のニーズに応えられる体制づくり、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスを実現し介護提供体制の構築を図ります。福祉サービスの基本理念並びに法人理念に基づき利用者の尊厳を失わず、楽しく元気に日常生活を送ることができるよう努力し、ご利用者及びご家族等がこの施設にしてよかったと言っただけのように力を注いでいきます。

経営については、施設開設後緑生苑は25年、南生苑は15年経過しており、建物及び設備の老朽化が顕著に表れ修繕等の費用が増加の一途をたどっております。限られた収入の中で新たな加算取得に努力し、少しでも収入を増やす算段をするとともに、経費の見直しをし支出の抑制に努力してまいります。

事業の安定性を図りながら、社会福祉法人の原点を忘れることなく、低所得者の方や対応が難しい方にも生活支援のかたちで受け入れをし、ご利用いただく全ての方々により良き生活をしていただく事業を行ってまいります。また、地域に求められる施設としてあるべき姿を常に追い求めてまいります。

職員が健康で長く勤めていただくために、移乗サポート器具やICT等を活用し業務負担の軽減を図ります。人材不足は深刻であり、高齢者や女性の社会進出を推進するための雇用を重点的に行うとともに適材適所の配置などの取り組みを推進してまいります。

介護サービス情報公開制度の活用やユーザー評価及びあいち福祉オンブズマンの第三者委員による評価など、介護サービスの情報公開を積極的に行い、社会福祉法人の運営の透明化を図っております。地域交流会や認知症カフェを軸にいきいき支援センターや民生委員等と積極的につながり地域における取組を充実してまいります。